

性能表示・マークについて



ダイナミックレンジ144 dB、または134 dB。
さらに性能を向上させたスーパーダイナミック機能搭載。
※60フレームに設定した場合はスーパーダイナミック機能はOFFとなります。



ダイナミックレンジ133 dB。さらに性能を向上させたスーパーダイナミック機能搭載。
※60フレームに設定した場合はスーパーダイナミック機能はOFFとなります。



高性能レンズと4K高解像度の撮像素子を利用する事によって画面の周辺部までクリアに撮影。



高性能魚眼レンズにより、1台のカメラで360°全方位を画面の周辺部までクリアに撮影。高性能魚眼レンズと高解像度の撮像素子を利用することで大幅に、画質を向上させています(当社従来機種比)



コーデックエンジン搭載により1920×1080 フルHD / 60pまたは1280×720 HD / 60p画質で最大毎秒60フレームの映像配信出力が可能。



1920×1080 フルHD / 30pまたは1280×720 HD / 30p対応であることを示しています。



インテリジェントオート機能
被写体の状況に合わせて最適な撮像モードを自動設定。



カラー-白黒自動切替
IRカットフィルター切替
明るさに応じてカラーと白黒を切り換える機能で白黒時はIRカットフィルタを外して感度アップさせ、赤外線投光器での撮影に適しています。



IRカットフィルターの切替機能はありません



親水コーティング

透明なカバーの部分の表面に特殊なコーティングを採用し、水滴が付着しにくくしています。

※親水コートは水(雨水)のみに効果があり、その他の物質(たとえば油など)やドームカバーへの傷に対して効果はありません。
※親水コートドームカバーの取扱い、お手入れなどの注意事項については取扱説明書をご覧ください。



アドバンスド親水コーティング

従来の親水コーティングと比較し、膜強度が向上したためハンドリング性やメンテナンス性が格段に向上しました。



耐重塩害仕様

ISO14993※準拠の耐重塩害仕様。外装を耐重塩害仕様とすることで腐食しにくくしています。さらに外装に露出する、金属部を締め合わせるねじに耐食処理ねじを採用し、腐食によるねじの固着をしにくくしています。(腐食に対し、万全ではありません。)
※塩水噴霧、乾燥、湿潤を繰り返すことで耐食性を評価する試験規格



ズーム補正

高倍率ズーム時でも揺れを補正した画像を実現。ジャイロでは検出できない細かな揺れを画像ベクトル検出の併用で高精度に補正。(高倍率時の揺れ補正に有効)



ハイブリッドイメージスタビライザー

2つの画揺れ補正機能のハイブリッド効果。パン(左右方向)・チルト(上下方向)モーターを使って、ゆっくり大きな揺れを補正し、さらに電子式揺れ補正で、より細かな周期の揺れを補正します。



耐風速60m/s動作

耐風速性能として、風速60 m/sまで動作可能、風速80 m/sまで壊れないという強靱な機構設計を実現。



赤外線照明(IR LED)搭載

レンズの周りに対象方向を照らすための赤外線照明(IR LED)を搭載。照度0ルクスの環境下における撮影が可能です。(被写体や被写体までの距離により撮影表示は変化します)



耐衝撃性

筐体にアルミダイカスト、ドームカバー部にクリアポリカーボネート樹脂を採用し、優れた耐衝撃性(50J)を実現しています。



除湿素子搭載

カメラ内部を低湿度に保つための除湿素子を採用しています。



霧補正機能

霧や露、煙などがかった映像から、それらを取り除き、鮮明な画像に補正する機能。



強光補正機能

車のヘッドライト等がカメラに向かって照射されても、被写体の白とびを抑制する機能。



仰角ドーム

仰角ドーム採用モデル。この仰角ドームにより垂直(TILT)方向の視野角が向上することで、壁や天井設置における自由度が広がり、最適なカメラアングルを可能とします。(特許取得済)



オートバックフォーカス

オートバックフォーカス(ABF):
白黒モード時にCCDの位置を自動調整してよりシャープな映像が得られる機構です。

オートフォーカス(レンズAF)

レンズのフォーカスを自動化する機能。CCTVカメラでは通常自動フォーカス検出回路はカメラ内部でおこなうため、オートフォーカス機能をもつカメラのレンズはカメラと一体化されています。

フォーカスアシスト (FA)

フォーカス調整時、最適なフォーカス位置を画面上のインジケータでお知らせします。

顔スマートコーティング

被写体の「顔」と動体位置をカメラが学習し、「顔」部分のみを高解像度データで送信することで大幅に帯域削減する技術。

GOP制御 (Group of pictures)

GOP control は、データ量が多い1フレームの送信間隔を制御することによって、画像内に動きが少ない場合の送信データ量を削減することができます。
画像内の動きが特に少ない場合は、「On (advanced)」設定(1フレームの送信間隔を60 秒固定)に設定することにより、送信データ量を大幅に削減することができます。

VIQS機能 ×8エリア / ×2エリア※ / ×1エリア※

指定エリア画質可変機能(Variable Image Quality on Specified area)。全体のデータ量を低減しながら、指定した領域だけを高解像度で配信することができます。
※2エリア、1エリア対応機種では高解像度の領域は全画面比40%以下。

VP多重

映像信号とカメラ電源を1本の同軸ケーブルで伝送します。映像信号(VIDEO)とDC電源(POWER)の頭文字を取りVP多重方式といいます。VP多重方式には専用カメラ駆動ユニットをご使用ください。
※他社製品とは電源供給の方式が異なりますので混在して使用することはできません。

VMD

監視中、モニター画面内に動きが生じた場合、当社製レコーダーに対してアラーム信号を送出することができます。
この機能により、夜間の侵入に反応して録画するといったシステムを構築することができます。
※VMD機能は、盗難、火災などを防止するための専用装置ではありません。万一発生した事故または損害に対する責任は一切、負いかねます。



防塵・防水性能: JIS C 0920 保護等級 IP66
IP66: 外来固形物に対して「耐じん形(6)」、水に対して「暴噴流(6)」の保護がなされていることを示します(IEC60529 / JIS C 0920)。



防塵・防水性能: JIS C 0920 保護等級 IP67
IP67: 外来固形物に対して「耐じん形(6)」、水に対して「水に浸しても影響がない(7)」の保護がなされていることを示します(IEC60529 / JIS C 0920)。

JIS C 0920 防塵・防水保護構造 (日本工業規格JIS C 0920より抜粋)

保護等級	保護の程度
防塵 6	粉塵が内部に侵入しない
防水 6	あらゆる方向からの強い噴流水によっても、有害な影響を受けない
防水 7	規程の圧力、時間で水中に没しても水が浸入しない

i-VMD Type1 **i-VMD Type2** **i-VMD Type3** **i-VMD Type4** **i-VMD Type5** **i-VMD Type6**

- i-VMD: インテリジェント映像動体検知対応
[Type1] 侵入検知 / 滞留検知 / 方向検知 / 妨害検知 / 顔検出
[Type2] i-PRO SmartHD: 侵入検知 / 滞留検知 / 方向検知 / ラインクロス検知 / 物体検知 / 妨害検知 / 顔検出
[Type3] (モードA: 侵入検知 / 滞留検知 / ラインクロス検知 / 物体検知 / 妨害検知)または(モードB: 人数カウント / ヒートマップ (※WV-ASM200[生産完了品]でのみ表示可能) / 動体除去モード)のいずれかを選択。
[Type4] i-PRO EXTREME: 侵入検知 / 滞留検知 / 方向検知 / ラインクロス検知 / 物体検知 / 妨害検知 / 顔検出
[Type5] (モードA: 侵入検知 / 滞留検知 / ラインクロス検知 / 物体検知 / 妨害検知)または(モードB: 人数カウント / ヒートマップ (※WV-ASM300でのみ表示可能) / 動体除去モード)のいずれかを選択。
[Type6] i-PRO EXTREME: 侵入検知 / 滞留検知 / 方向検知 / ラインクロス検知 / 物体検知 / 妨害検知
※Type3/Type5についてはモードAとモードBは同時に使用できません。※本機能はWV-SAE200Wのみに含まれます。
- i-VMDIについて詳しくは <https://sol.panasonic.biz/security/software/sae200/> をご覧ください。

自動追尾

対象機種 WV-X6531NS、WV-X6531NJ、WV-X6511NJ、WV-S6530NS、WV-S6530NJ、WV-S6131、WV-S6111、WV-S6130、WV-S6110、WV-SUD638(ナチュラルシルバー) / H(グレー) / T(ブラウン)、

画面上で動きがある対象物を抽出し、パン、チルト、ズーム動作で自動的に追尾する機能。
※機種毎に実際の動作や動作条件などは異なります。動く対象物/物体の検知精度は製品の撮影性能や設定、設置環境などにより異なります。

自動追従

対象機種 WV-CW590A※、WV-CW590※、WV-CS580※

画面上の動く物体をパン、チルト動作で追従する簡易的な機能。
※機種毎に実際の動作や動作条件などは異なります。動く対象物/物体の検知精度は製品の撮影性能や設定、設置環境などにより異なります。
※WV-CW590A/WV-CW590/WV-CS580の製品、取扱説明書では自動追尾/AUTO TRACKなどの用語を使用しています。



SR(Superiority and Reality image processor) Superior Reality(SR)1チップを使用。監視用カメラで最も重要な高解像度と高感度を実現。加えて、色再現性の改善、レンズゆがみの補正、明るい部分と暗い部分の自然なグラデーションを実現している。



スーパーダイナミック6方式。これまで培ってきたスーパーダイナミック技術をさらに進化。ノンリニア アルゴリズム及び改良したABS技術を使う事により、自然なコントラストを再現するばかりか暗部の見栄えも改善している。

在庫限定品

このカタログ内の記載で **限** マークがついている商品はこのカタログをご活用いただいている間に生産を終了させていただく予定の商品です。恐れ入りますが、お取引販売会社にお確かめください。

受注生産

商品紹介ページで **受注生産** マークがついている商品のご注文をいただいてから生産する商品です。納品日数はお取引販売会社にお確かめください。

オープン価格

本体希望小売価格が設定されていない商品です。恐れ入りますが、お取引販売店にお確かめください。



IPベースの物理セキュリティ製品向けの規格標準化を推進するフォーラムONVIF(オープンネットワークビデオインターフェース・フォーラム)が公開しているプロファイル。



RBSSマークは、公益社団法人日本防犯設備協会が優良な防犯機器として認定した機器に表示することができる安心マークです。



HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または、登録商標です。